

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	93	学校名	仙台市立福岡小学校	校長名	清 秀子
------	----	-----	-----------	-----	------

1 取組のタイトル 地域と関わり、自然と環境を大切にする児童の育成

2 取組の紹介

○学童農園での栽培活動

本校では、学童農園（水田）で米の栽培を行っています。毎年、全校児童で5月に田植えをし、9月に稲刈りを行います。地域の環境保全会の方々に、田植えや稲刈りのコツを教えていただいたり、保護者と一緒に活動したりすることで、地域の環境に目を向け、人と関わりながら自然に親しむ取組を行っています。



学童農園（畑）では、じゃがいも、さつまいも、大根、白菜を育て収穫しました。野菜の成長を実感する体験を通し、食物に感謝する気持ちを持つことができました。

11月の全校感謝の会では、栽培活動でお世話になった環境保全会の方や日頃お世話になっているボランティアの方々をお招きして感謝の気持ちを伝えました。収穫したお米や野菜を使っておにぎりや豚汁を作り、全校児童、保護者、地域の方々と収穫の喜びを感じながら会食しました。



○リサイクルプランターの活用

仙台市環境局より提供していただいた、リサイクルプランターに花苗を植えて育てています。リサイクルへの興味・関心を深めています。



○ごみの分別回収

各学級でごみの分別を行っています。普段からごみの分別を意識して生活しています。



3 取組の成果（児童の変容）

特色を生かした全校での米作りや野菜作りを通して、保護者や地域の方々との絆に気付き、自然豊かな地域を大切にしようとする心が育ってきています。ゴミの分別やリサイクル活動に取り組むことで環境を大切にすること、栽培活動を通して自然や命を愛護する大切さを学ぶことができました。